

## 目 次

はじめに	1
[記録篇]	
オープニングセッション	
シンポジウム開催趣旨	
……愛知大学国際中国学研究センター所長・COE 拠点リーダー加々美光行	3
基調報告者・パネリスト紹介	7
第1セッション	
竹内好再考と方法論の問題	9
基調報告『方法としての「中国独自の近代」』	溝口雄三 11
基調報告『進歩をうたがう方法』	鶴見俊輔 24
自由討論	31
第2セッション	
竹内好と中国	39
基調報告『抵抗のアジアは可能か——「魯迅精神」再審』	菅 孝行 41
基調報告『“竹内魯迅” 的中国位置』	張 寧 50
自由討論	53
第3セッション	
竹内好と人文精神	63
基調報告『竹内好の文学精神と思考方法』	岡山麻子 65
基調報告『現代価値与東方理想』	薛 毅 73
自由討論	77
第4セッション	
竹内好と世界史の課題	87
基調報告『世界史の地殻変動と竹内好』	松本健一 89
基調報告『竹内好における歴史哲学』	孫 歌 99
基調報告『無根のナショナリズムと竹内好再考』	加々美光行 105
自由討論	114
総合討論	123

[資料篇]

プログラム

予稿集原稿

溝口雄三	方法としての「中国独自の近代」	143
鶴見俊輔	進歩をうたがう方法	148
菅 孝行	抵抗のアジアは可能か——「魯迅精神」再審	149
張 寧	“竹内魯迅” 的中国位置	153
岡山麻子	竹内好の文学精神と思考方法	165
薛 毅	現代価値与東方理想	171
松本健一	世界史の地殻変動と竹内好	178
孫 歌	竹内好における歴史哲学	181
加々美光行	無根のナショナリズムと竹内好再考	185

\*本報告書 [記録篇] については、当日の録音記録に基づき、報告者、及び発言者がそれぞれ加筆修正を行なった。なお、孫歌氏の報告、発言部分については編集部が行なった。